



四日市南ロータリークラブ 会長/羽田清志 幹事/上杉啓詞 編集/広報・クラブ会報委員会
〒510-0086 四日市市諏訪栄町7-28 四日市シティホテル5F〈例会日：水曜12：30〜〉
TEL：059-353-2233 FAX：059-353-2243 E-mail：ysrc07@yahoo.co.jp



本日のプログラム

第1437回例会【5月11日(水)】

ソング：君が代、奉仕の理想
行 事：委員会プロジェクト
担 当：青少年奉仕委員会
卓 話：「セントレアあれこれ」
講 師：元中部空港調査会専務理事 佐藤充弘様

次回の予定

【5月18日(水)】

ソング：我等の生業
行 事：委員会プロジェクト
担 当：国際奉仕委員会
卓 話：「東証市場再編について」
講 師：岡三証券株式会社
四日市支店支店長 樋口 学様

会長挨拶

羽田 清志会長

先週の理事会での承認いただいたガバナー事務局からの緊急要請「ウクライナ避難民救済支援金」の協力要請に、当クラブとして15万円を送金させていただきましたので、ご報告させていただきます。

さて、暗いニュースの続くなか、ビッグニュースが飛び込んできました。ロッテの佐々木朗希投手の活躍です。オリックス戦で28年ぶり史上16人目の完全試合を達成したことで、尚且つ連続13奪三振と1試合19奪三振の記録です。野球は27又は24アウトカウントですので、実に7割が三振ということになります。

幹事報告

(代)羽田 清志会長

・配布資料 会報

第1435回例会 2022年4月13日(水)

担当/会長エレクト

第7回クラブアッセンブリー 「PETS報告」

会長エレクト 矢野 範子

次年度のRI会長は、カナダのジェニファー・ジョーンズ氏、初めての女性RI会長です。RI会長テーマは「イマジネーション」です。

つまり、ロータリーの強力な人脈で世界がつながり、それぞれの人のストーリーが結びつき、共通の経験を持って初めて、理解を通じて世界平和を作り出すことができる。そのためには想像力は欠かせず、多様性、公平さ、インクルージョンを取り入れる努力が必要だ、ということです。

ガバナーエレクトは、岐阜ロータリークラブの高橋伸治氏で、地区スローガンは、「ロータリーの心と原点」を大切に、描こう明るい未来を」です。

RIは、対外的にはポリオ根絶が今後も最優先事項である一方、体的には会員増強が最重要事項です。女性会員や40歳未満の会員の入会、会員間での親睦を深め、会員維持に努めながら活動していきましょう。

先々週の記録

第1435回例会【令和4年4月13日(水)】

ゲスト紹介 (0名) なし ビジター紹介 (0名) なし

出席報告

例会日	会員数	会場出席者	(メークアップ) 欠席者数	出席免除	補正後出席率
1月12日	31	22	—	—	—
4月13日	31	16	15	—	—

ニコニコBOX報告 4名 8,000円 ご投入頂きました。

羽田、国安院、松村、矢野 ありがとうございます。

第1436回例会 2022年4月20日(水)

担当/会長エレクト

第8回クラブアッセンブリー 「地区研修・協議会の報告」

会長エレクト 矢野 範子

第一セッションでは、ガバナーエレクトより、次期RI会長テーマと地区活動方針のお話があり、第二

セッションでは、それぞれ分科会に分かれての研修がありました。

私は、戦略計画分科会に出席し、「国際ロータリーの現状と変化」について研修を受けました。2630地区は、RIを「世界的人道的慈善団体」として企業体化した、と批判的な見方をしています。しかし、国際社会の目まぐるしい変化、多様な価値観の出現により、体制が変化していくのはある意味仕方なく、その中で2630地区はどのようにバランスをとっていくのかを皆様に考えてほしいということでした。

戦略計画とクラブの活性化は、世界各地でより良い、地域社会づくりに貢献していくための将来の指針です。ロータリーは心を磨く場であって、自分の事業が発展することが感じられるようなロータリーのあり方を考えてビジョン作りをするべきで、それぞれのクラブの個性を出してほしいとのことでした。

皆様と親睦を深める中で、四日市南ロータリークラブの楽しい未来を想像して進んでいきたいと思えます。

「会員基盤強化分科会に参加して」

次期幹事 瀬川 愛花

今年度の地区会員増強委員会のテーマは「1人の会員が1人を誘おう」であった。参加された各クラブの方々のお話を伺うと、皆会員増強に苦勞されていることがわかった。各クラブの会員増強対策の中で、今回は「オープン例会」をご紹介したい。

オープン例会は、夜間例会に会員、会員家族だけでなく「ロータリーを知ってもらおう」ということを目的とした、様々な方に参加していただく例会であるようだ。ロータリーに興味をお持ちの方、これから持ってくれそうな方だけでなく、近隣の方や、会員の友人など広く声をかけ、ロータリーがどのような組織でどのような活動を行っているかを気軽に楽しんで知っていただく。そうすることにより、思わぬところから会員になってくれる方もいらっしゃるそうだ。取り入れやすく参考になる例会であると思った。

「2022-2023年度 地区研修・協議会のご報告」

森 由起子

研修会冒頭にジェニファー・ジョーンズ会長エレクトからの動画メッセージを拝聴し、やさしさ・希望・愛・平和を世界に強く訴えかける今年度のテーマ「イマジンロータリー」の目指す世界を強く認識できました。

高橋ガバナー様を始めとした諸先輩のご挨拶による、「変えてはいけないもの」「変えてよいもの」「変えなければならないもの」を共有する地区スローガン“ロータリーの心と原点を大切に、描こう 明るい未来を”に至る強い想いも十分に認識することができました。

財団の種類が多岐にわたり実在することを学びましたが、当クラブが財団に貢献できることとしましては、矢野会長のもと、目標とする寄付金の達

成に向け先ずは取り組んで行くことだと考えました。

「地区研修委員会 出席報告」

佐久間 紀

次年度の各クラブでの研修のあり方について説明を受けました。入会后、半数近い会員が3年未満で退会するといった話がよく引き合いに出されます。そこには“IServeを基本とするロータリーでは、皆でまとまって何かをするといった形のある活動が少なく一体何を行えばよいのか判らないまま退会に至ってしまうという現実がある。会員…特に入会間もない会員…にしっかりロータリーの理念や歴史、活動なども理解してもらい、ロータリアンとして成長していただく。それに伴い、クラブの力も強くなる”という図式です。

地区の意向を汲み取り当クラブでも研修会を開催する必要性を再確認しました。

会長挨拶

羽田 清志会長

先週4月13日に四日市グループ会長・幹事会が開催され、当クラブがホストクラブで会議を開きました。

決議した事項は、本年9月3日（土）にIM合同例会が四日市都ホテルで行われること、また地区のローターアクト委員会に四日市ロータリークラブの矢野哲矢ロータリアンが選出されたことです。

会議は次期会長・幹事及び次期ガバナー補佐伊藤友一会員も出席され久しぶりに活気のある会議でした。

尚、次年度のIM合同例会は当クラブが幹事クラブです。皆様のご協力をお願い致します。

幹事報告

瀬川 愛花副幹事

- ①配布資料 なし
- ②次週4月27日（水）特別休会
- ③ガバナー事務所（GW休み）
5月2日（月）～5月6日（金）まで休み

先週の記録

第1436回例会【令和4年4月20日(水)】

ゲスト紹介 (0名) なし ビジター紹介 (0名) なし

出席報告

例会日	会員数	会場出席者	(メイクアップ) 欠席者数	出席免除	補正後出席率
4月6日	31	21	—	—	—
4月20日	31	21	10	—	—

ニコニコBOX報告

8名 17,000円 ご投入頂きました。

羽田、青木、大久保、佐久間、清水、山路、柳川
矢野 ありがとうございます。